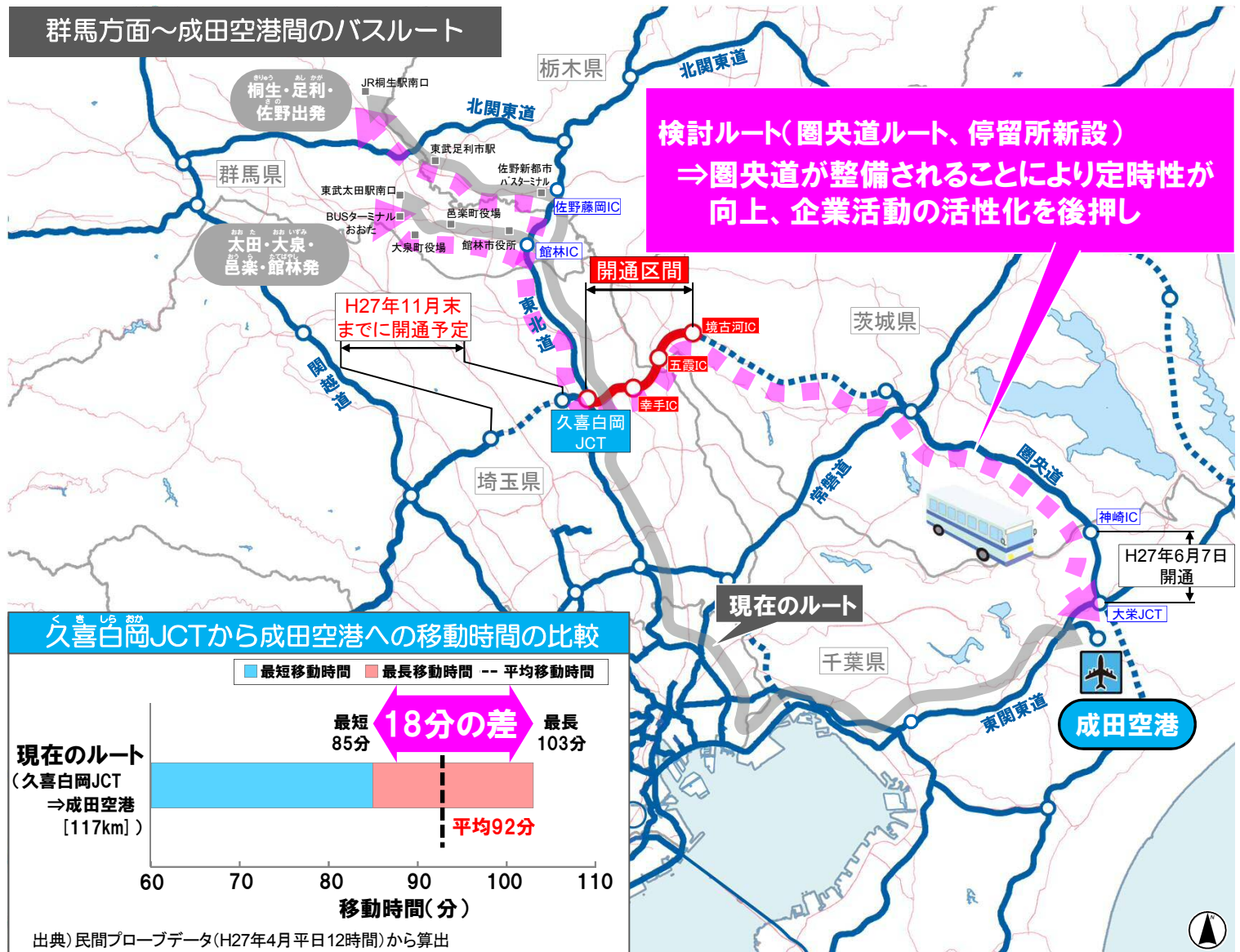


効果① 地域経済の好循環 ～広域ネットワークの形成～

- 群馬方面～成田空港間の高速バスは、現在、都心経由で運行されており、移動時間に差が大きくでている状況。
- 次々とながらる圏央道の開通を睨んで、高速バスの運行ルートの変更や停留所の新設が検討されるなど、企業活動の活性化を後押し。
- 圏央道ルートへの変更により、都心を通らず成田空港に直接アクセスできるため、定時性の向上や時間短縮を期待しているとの声。

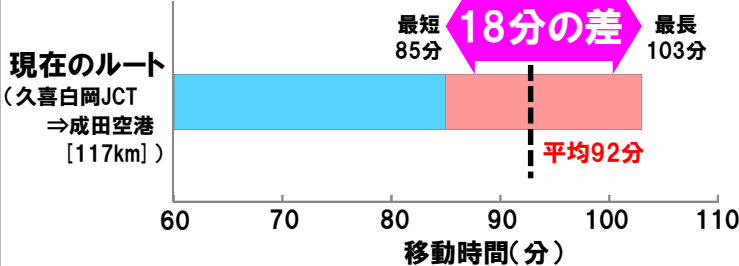
成田空港行き高速バスのルート変更や停留所の新設を検討

群馬方面～成田空港間のバスルート



久喜白岡JCTから成田空港への移動時間の比較

■ 最短移動時間 ■ 最長移動時間 -- 平均移動時間



出典)民間プローブデータ(H27年4月平日12時間)から算出

関東自動車株式会社の声

既設の高速バスルートの変更や新たな停留所の設置を検討！



- ・当社では、高速(空港)バスをはじめ、路線バスや貸切バス等の運行を行っています。
- ・そのうち、群馬県内から成田空港行きの高速(空港)バスでは、**圏央道(茨城区間)の全線開通後に、時間短縮が見込まれる圏央道ルートへの変更を検討**しています。また、運行ルートの変更にあわせて、**新たな停留所の設置も検討**しています。
- ・圏央道がつながると、首都高を通らず成田空港に直接アクセスできるため、**定時性の向上や時間短縮が期待**できます。また、広域的なネットワークが形成されるため、**停留所の新設や運行可能ルートの増加**が期待できます。

出典)平成27年6月 ヒアリング調査(北首都国道事務所調べ)